

# たきこみごはん

全国福祉保育労働組合  
東海地方本部障害協議会NEWS  
2008. 12. 22  
Vol. 2!

## 新しい議長、鈴木さんです！

この度、新しく議長になりました、みなと福祉会分会の鈴木です。不十分な点が多くあると思いますが、よろしくお願ひいたします。

私は、しおかぜ作業所というところで、職員の給料計算や、利用者の障害者自立支援給付費請求などの仕事をしています。したがって労働者の賃金制度や、自立支援法などの実務的なことに直接携わるので、複雑な内容を覚えながら努力をする日々です。

ご存知のとおり、障害者自立支援法は施行されてからもうすぐ3年がたちます。支援法になって利用料の負担を突然請求されることになり、利用者や家族、関係者から批判、反対の声が年々大きくなっています。当然、福祉保育労としても一貫して反対しています。

先日、行政のある担当者が「障害者自立支援法の給付費は健康保険と同じです」とおっしゃっていました。介護保険との統合を前提として、保険と同じという発想だから利用料の負担や実費の負担を徴収しなければ、といったおかしなことになっています。とりわけ障害者の支援は、保険料を納めて将来その利益を受けるといった保険制度とは全く相容れません。生きるための、働くための支援を受けるのに、なぜ一割も支払わなくてはならないのでしょうか。

さらに自立支援法の日割り単価により施設収入減り、職員給料も削減されたことによって、福祉の職場に労働者がなかなか来ない現状は相変わらずです。「福祉施設は重労働のうえ賃金が低く生活ができない、子どもを育てるなんてとんでもないから諦めなさい」といったことが、学校の進路指導の場でも言われています。

施設に人が来ないということは、事業所の運営に支障をきたす、そして利用者の支援に影響が出てしまうことにつながります。このことから私たちの労働条件を低下させたままにしてよいはずがありません。福祉労働者の賃金問題は私たち自身の生活保障の問題だけではないのです。

このように、自立支援法による私たちへの影響は計り知れないものがあります。しかし障害者の福祉は、生活水準を維持、確保していく観点からも、保険方式ではなく全額国庫負担で行うべきです。障害を持つ人たちが生きていく上でのニーズを満たすために、十分な予算と人材の確保を要請しましょう。そしてそこで働く労働者に十分な生活保障と、将来福祉労働者になろうとする後継者の質の高い育成を求めていきましょう。

私たちの未来は明るい希望で満ちあふれたものであり続けたいです。そのためには、みんなの一人ひとりの力で、明るい見通しを持った活動にしていけることです。さらにより多くのみんなが集まることで声を大きくして、よりよい未来にしていきましょう。

ちよだ分会の佐々木です。今、ちよだは東部方面の療育センターをつくろう！と親御さんやO・Bさんといっしょにチャリティー公演にとりかかっています。現在名古屋市内には中川区、南区、西区の3ヶ所の地域療育センターがあります。療育センターのある地域と無い地域の格差があり、東部方面の親御さんは大変な思いをしています。みなさん、スッコケ三人組を観にきてください！！

**人形劇 ひびき**  
**スッコケ探険隊**  
 ●原作/船橋和郎 (ポプラ社刊)  
 ●演出・脚本/伊藤史朗

**2009年**  
**1月10日(土)**  
 13時開演 14時開演  
**守山文化小劇場ホール**

おとな(高校生以上)  
 前売料 3000円  
 (当日券 3300円)

子ども(中学生以下)  
 前売料 1500円  
 (当日券 1800円)

主催:  
 名古屋市東部方面に地域療育センターをつくる  
 チャリティー公演実行委員会

お問い合わせ  
 発達センターちよだ  
 名古屋市守山区小幡千代田24-17  
 (052) 792-7277

## たきちゃんのシネマパラダイス

「ヒットマン」

監督：ザヴィエ・ジャン 2008年 アメリカ

これまでに紹介してきた中で、一番のアクション満載の作品です。世界的に人気のゲームをもとに作られたものです。主役は、「ダイハード4.0」で悪役をしていたティモシー・オリファント・エージェント、ヒロインはオルガ・キュリレンコという聞きなれない女優さんだと思いますが、年明けに公開される「007 慰めの報酬」でボンドガールに抜擢されています。ストーリーとしては無理矢理だったり、ありえないところもでてきますが、そこは映画と割り切って見て下さい。

ストレス発散になって、私はDVDを買ってまで繰り返し見えます。

年末なので、邦画も一本！

「鏡の女たち」 2002年 日本

監督：吉田喜重

出演は、もちろん奥さんの岡田茉莉子です。新年早々テーマが重いかも思いますが、緊張した空気が常に漂っていますが、見ごたえがありますよ。

## みずなのわさび漬汁和え

おつまみに手軽な一品！

<材料（4人分）と下処理>

みずな・・・1/2束  
さっとゆでて4cmに切る

ちくわ（生食用）・・・1本  
3cm長さの輪切り

わさび漬・・・大さじ2

しょうゆ・・・少量

<作り方>

ボウルにわさび漬としょうゆを入れて混ぜ、よく水気をきったみずなとちくわを入れてよく和える。

\*わさび漬のほかにも、ザーサイやキムチにごま油を組み合わせ、みずなと和えてもカンタンでおいしいです。

一編の詩をあなたに

ありがとう

谷川 俊太郎

空 ありがとう  
今日も私の上に来てくれて  
曇っていても分かるよ  
宇宙へと青くひろがっているのが

花 ありがとう  
今日も咲いていてくれて  
明日は散ってしまうかもしれない  
でも匂いも色ももう私の一部

お母さん ありがとう  
私を生んでくれて  
口に出すのは照れくさいから  
一度っきりしか言わないけれど

でも誰だろう 何だろう  
私に私をくれたのは？  
限りない世界に向かって私は呟く  
私 ありがとう

今回の詩はあつた分会の恒川さんが、ご自分の好きな詩を投稿してくださいました。

今年もあとわずかになりました。つきなみですが12月は本当に早いです。あと一週間、延ばしてほしいか思います。子どものクリスマスプレゼントもまだ買ってないよ～。何がほしいか聞くのは簡単だけど、何をあげたら喜ぶかな、とあれこれ考えるのは楽しいですね。今時の高校生は、中学生は、小学生は、何が嬉しいのかな。自分の昔を思い出したり、喜ぶものと、自分が思いを込めてプレゼントしたいものが重なるといいな。あ～忙しいけど、やっぱりワクワクの年末です。みなさん、よいお年を！！ K

お母さんの手紙も2009年も  
お持ちしています。

ご意見、ご感想もぜひお寄せください。